

## 令和8年度 林分条件調査表

森林管理署	下北森林管理署
物件番号	1
物件名	製品生産及び森林環境保全整備事業(松山国有林)

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均胸高直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量													最寄り市町村からの距離 km	備考							
									本数	材積 m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> /本	N m <sup>3</sup>	L m <sup>3</sup>	計 m <sup>3</sup>	伐倒		集・造材		小運搬巻立			森林作業道作設			林地保全		土場作設等 h			砂利数量 m <sup>3</sup>	薬剤散布 (25Nイ) kg	鉄板規格*枚数				
															方法	数量 m <sup>3</sup>	方式	数量 m <sup>3</sup>	フォワーダ 片道運搬距離 m	数量 m <sup>3</sup>	クワール付きトラク 片道運搬距離 m	数量 m <sup>3</sup>	林地傾斜 緩・中・急	延長 m	2種 編柵 m	緑化 m <sup>2</sup>										
920い3	水涵保	カラマツ	72	一般	皆伐	4.07	100	26	2,943	1,926	0.65	1,285	166	1,451	全木	1,926	プロセッサ	1,451	857	1,451	12.4	1,451	中											川内庁舎	12.4	
920い4	水涵保	スギ	72	保護伐	皆伐	2.04	100	22	3,208	1,305	0.41	972	0	972	全木	1,305	チェーンソー	972	1946	972	12.4	972	緩											川内庁舎	12.4	
920ち	水涵保	スギ	53	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.36	33	22	85	47	0.55	18	0	18	全木	47	プロセッサ	18	114	18	12.4	18	平											川内庁舎	12.4	
920こ	水涵保	スギ	101	一般	皆伐	5.86	100	28	3,658	2,641	0.72	1,766	175	1,941	全木	2,641	プロセッサ	1,941	2022	1,941	12.4	1,941	緩											川内庁舎	12.4	
920は3	水涵保	スギ	51	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	2.41	33	20	814	286	0.35	109	0	109	全木	286	プロセッサ	109	530	109	12.4	109	緩											川内庁舎	12.4	
920は5	水涵保	スギ	49	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	3.72	33	18	1,764	546	0.31	227	0	227	全木	546	プロセッサ	227	653	227	12.4	227	緩											川内庁舎	12.4	
920は6	水涵保	スギ	48	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.55	33	16	320	43	0.13	17	0	17	全木	43	プロセッサ	17	220	17	12.4	17	緩											川内庁舎	12.4	
920は7	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.49	33	22	794	314	0.40	140	0	140	全木	314	プロセッサ	140	755	140	12.4	140	緩											川内庁舎	12.4	
920は9	水涵保	スギ	53	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	1.84	25	20	738	267	0.36	120	0	120	全木	267	プロセッサ	120	708	120	12.4	120	緩											川内庁舎	12.4	
920ほ1	水涵保	スギ	63	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	4.22	33	24	1,145	536	0.47	191	22	213	全木	536	プロセッサ	213	470	213	12.4	213	中											川内庁舎	12.4	
920ほ2	水涵保	スギ	61	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	5.59	25	20	1,367	504	0.37	181	20	201	全木	504	プロセッサ	201	475	201	12.4	201	中											川内庁舎	12.4	
920ほ3	水涵保	スギ	60	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.89	25	26	978	535	0.55	216	0	216	全木	535	プロセッサ	216	583	216	12.4	216	中											川内庁舎	12.4	
920ほ4	水涵保	スギ	61	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	6.74	25	20	1,658	572	0.34	189	30	219	全木	572	プロセッサ	219	509	219	12.4	219	中											川内庁舎	12.4	
920ほ5	水涵保	カラマツ	60	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.76	33	20	667	270	0.40	107	0	107	全木	270	プロセッサ	107	858	107	12.4	107	中											川内庁舎	12.4	
920ほ6	水涵保	スギ	60	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	11.97	25	20	4,385	1,506	0.34	614	28	642	全木	1,506	プロセッサ	642	866	642	12.4	642	中											川内庁舎	12.4	
920ほ7	水涵保	スギ	59	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.96	33	26	413	256	0.62	105	0	105	全木	256	プロセッサ	105	555	105	12.4	105	中											川内庁舎	12.4	
920ほ8	水涵保	スギ	59	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.32	33	34	342	363	1.06	139	0	139	全木	363	プロセッサ	139	421	139	12.4	139	中											川内庁舎	12.4	
920ほ9	水涵保	アカマツ	59	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.97	33	18	279	88	0.32	34	0	34	全木	88	プロセッサ	34	837	34	12.4	34	中											川内庁舎	12.4	
920り	水涵保	カラマツ	67	保護伐	皆伐	0.37	100	24	262	186	0.71	147	0	147	全木	186	プロセッサ	147	846	147	12.4	147	平											川内庁舎	12.4	

令和8年度 林分条件調査表

森林管理署	下北森林管理署
物件番号	1
物件名	製品生産及び森林環境保全整備事業(松山国有林)

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均胸高直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量											最寄り市町村からの距離 km	備考									
									本数	材積 m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> /本	N m <sup>3</sup>	L m <sup>3</sup>	計 m <sup>3</sup>	伐倒		集・造材		小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全				土場作設等 h	砂利数量 m <sup>3</sup>	薬剤散布 (25Nイ) kg	鉄板規格*枚数					
															方法	数量 m <sup>3</sup>	方式	数量 m <sup>3</sup>	フォワーダ 片道運搬距離 m	数量 m <sup>3</sup>	トラクタ 片道運搬距離 m	数量 m <sup>3</sup>	林地傾斜 緩・中・急	延長 m	2種 編柵 m							緑化 m <sup>2</sup>				
920る1	水涵保	スギ	93	一般	皆伐	0.17	100	24	122	74	0.61	34	17	51	全木	74	プロセッサ	51	365	51	12.4	51	平											川内庁舎	12.4	
920ろ1	水涵保	スギ	41	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	8.27	25	18	3,968	971	0.24	359	0	359	全木	971	プロセッサ	359	860	359	12.4	359	緩											川内庁舎	12.4	
920ろ2	水涵保	スギ	41	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	2.44	25	20	1,251	428	0.34	157	0	157	全木	428	プロセッサ	157	1,581	157	12.4	157	緩											川内庁舎	12.4	
920わ	水涵保	スギ	53	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.34	25	28	140	107	0.76	43	0	43	全木	107	プロセッサ	43	250	43	12.4	43	平											川内庁舎	12.4	
921し2	水涵保	スギ	58	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	7.98	25	20	2,534	869	0.34	300	28	328	全木	869	プロセッサ	328	307	328	12.4	328	中											川内庁舎	12.4	
921は1	水涵保	スギ	39	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	2.39	25	22	1,186	399	0.34	150	0	150	全木	399	プロセッサ	150	248	150	12.4	150	緩											川内庁舎	12.4	
921は3	水涵保	スギ	51	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.07	25	24	31	9	0.29	4	0	4	全木	9	プロセッサ	4	390	4	12.4	4	緩											川内庁舎	12.4	
921ほ1	水涵保	スギ	57	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	2.60	25	22	1,076	483	0.45	179	0	179	全木	483	プロセッサ	179	378	179	12.4	179	中											川内庁舎	12.4	
921り	水涵保	アカマツ	65	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	0.20	25	24	55	31	0.56	13	0	13	全木	31	プロセッサ	13	38	13	12.4	13	平											川内庁舎	12.4	
921ろ	水涵保	スギ	39	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐2残)	1.55	25	22	767	259	0.34	98	0	98	全木	259	プロセッサ	98	140	98	12.4	98	緩											川内庁舎	12.4	
合計						86.14			36,950	15,821	0.43	7,914	486	8,400		15,821		8,400		8,400																

1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。  
2 面積は伐採面積とする。  
3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。  
緩: 0° ~ 20°、中: 20° ~ 30°、急: 30° 以上  
4 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。  
5 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離  
6 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。  
7 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。



